

★新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた学校生活★

R4. 10. 20ver

※ステージ移行の判断は、担当者で話し合いを行い、その都度判断をしていく。  
 ※感染対策に十分に留意するとともに、最大限の工夫をして行っていく。

(赤字が今回変更した部分。詳細については、後日打合せで確認。)

	石小レベル1	石小レベル2	石小レベル3
	○校内において新型コロナウイルス感染者「0」が1週間以上続き、教育活動に問題がないと判断。	○校内において新型コロナウイルス感染者が数名。 (感染の広がりが見られないと判断した場合)	○新型コロナウイルス感染に伴い学級閉鎖・学年閉鎖。 ○校内において新型コロナウイルス感染者が数名。 (感染の広がりが予想されると判断した場合) ○近隣小中学校において、新型コロナウイルス感染者が増加傾向にある。
児童の出席	通常の対応。(かぜ症状及び感染不安については出席停止)	同居家族に発熱及び体調不良者がいる場合も登校不可。(出席停止扱い)	同居家族に発熱及び体調不良者がいる場合も登校不可。(出席停止扱い)
登下校	熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して登校する。会話を控え、友達との距離をできるだけ取る。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。)	熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して登校する。会話を控え、友達との距離をできるだけ取る。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。)	マスクを着用する。
消毒作業	教室：なし 共有部分：1日1回以上(高真)	教室：なし 共有部分：1日1回以上(高真)	教室：児童下校後(時)毎日 共有部分：1日1回以上(高真)
校旗	児童が朝掲揚・放課後しまう。	児童が朝掲揚・放課後しまう。	教員が朝掲揚・放課後しまう または なし
休み時間 ※体育部 ※児童会	十分な感染症対策をとり実施。(身体接触は避ける) 手洗い、3密を防ぐ、換気、1mを目安に間隔をとる。 ※熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して遊ぶ。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。) ※放課後児童クラブ・スポ少と放課後遊びの時間が重なってもOK。	朝・放課後：特に割り当ては決めずに自由に遊ぶ。 業間・昼休み：3学年ずつ校庭割り当て 例) 業間→下学年 昼休み→上学年 体育館割り当てはなし ※放課後遊ぶ児童の名簿把握はなし。 ※熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して遊ぶ。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。) ※放課後児童クラブ・スポ少と放課後遊びの時間が重なってもOK。	朝・業間・昼休み・放課後：学年で校庭割り当て(2学年) 学級で体育館割り当て(業間・昼休み) 体育館で遊ぶ場合は、担任がつく。 ※放課後遊ぶ児童は、名簿等で把握。 ※放課後児童クラブ・スポ少と放課後遊びの時間が重ならないように時間を決めて行う。
異学年交流	マスク着用、空気換気、手洗い、手指消毒、3密回避を徹底した上で実施。	マスク着用、空気換気、手洗い、手指消毒、3密回避を徹底した上で実施。 (感染児童が出ている学年においては、感染の広がりが見られないと判断した場合に実施とする。)	実施不可。
図書室	下学年・上学年に分けて使用割り当て ※図書の貸し出しは、消毒時間を取らずに行う。	学年部で使用割り当て：例) 業間→低学年 昼休み→中学年 ※図書の貸し出しは、消毒時間を取らずに行う。	貸し出し・返却不可
体育 ※体育主任	体育館での学年体育も可能。 十分な感染症対策を行った上で実施 ※十分な感染症対策 熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して行う。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。)	体育館は1学級のみ 校庭は学年体育も可能 熱中症対策を考え、7月～9月はマスクを外して行う。(マスクを外すことに抵抗がある場合は、鼻を出したり、短時間マスクを外したりなどで対応する。) マット運動・跳び箱等も可能	体育館・校庭ともに1学級のみ。 距離を十分にとって行う 身体接触を伴わないもの。 マスクを外さないと呼吸が苦しくなる運動は避けて。
音楽 ※音楽主任	十分な感染症対策を行った上で実施。	リスクの低いものから徐々に。 (歌唱) マスクを着用し段差をつけずに行う。(1m以上の間隔・同方向) (鍵盤・リコーダー) 15分以内で学習後すぐにマスク着用。 (1m以上の間隔・同方向) 器楽等、場所を2・3か所に分けて。つばの始末等は継続・共有物は消毒 ※朝の歌は、つばやきか適切な声量で行う。	器楽・歌唱指導等はリスクが高い。鑑賞等を中心に。 ※場所を2～3か所に分けて。つばの始末しっかり・共有物は消毒。 ※朝の歌は、清聴かつつばやき程度。

家庭科 ※家庭主任	調理実習は十分な感染対策を行って実施する。 調理前に手洗いと消毒を行う。 調理時には必ずマスクを着用する。 食器は自分の物を持参する。 グループ合同で調理したものを食べてもよい。 食事の際には全員が同じ方向を向いて食べる。	調理実習は十分な感染対策を行って実施する。 調理前に手洗いと消毒を行う。 調理時には必ずマスクを着用する。 食器は自分の物を持参する。 調理が個人で完結するものを行う。(友達が切った野菜を食べる×) 食事の際には全員が同じ方向を向いて食べる。	調理実習禁止。調理以外の単元を進めておく。 共有物消毒。
生活科	おもちゃ祭りなど、共有物を使用する場合は活動前後の手洗い徹底。	おもちゃ祭りなど、共有物を使用する場合は軍手	おもちゃ祭りなど、共有物を使用する場合は軍手を使用する。
理科※理科主任	十分な感染症対策を行った上で実施。	密にならない工夫(児童代表が実験・グループの形)をして実験可。消毒徹底。	実験十分な距離とって※実験を伴わないもの優先。
校訓唱和	声を張り上げすぎない。	声を張り上げすぎない。	声を張り上げすぎない。
給食	前を向いて黙食。 人数の多い学級は、特別教室等を活用して、2箇所に分けて	前を向いて黙食。 人数の多い学級は、特別教室等を活用して、2箇所に分けて。	前を向いて黙食。 人数の多い学級は、特別教室等を活用して、2箇所に分けて
玄関対応 ※保健部	業者・保護者・スポ少等は、用件によって、入っていただくか、こちらが行って対応するか決める。 ※検温、手指消毒、名簿記入を行う	業者・保護者・スポ少等は、用件によって、入っていただくか、こちらが行って対応するか決める。 ※検温、手指消毒、名簿記入を行う	業者・保護者・スポ少等は玄関内に入らず、こちらが行って対応。
学習参観日	1日で実施。各家庭2名。懇談会。	2日間分散実施。各家庭2名。感染症対策を行った上で懇談会を行う。	3日間分散実施。各家庭1名
学習発表会	学年部ごとに分散実施。保護者の座席掌握の必要あり。各家庭2名以上。	学年部ごとに分散実施。保護者の座席掌握の必要あり。各家庭2名。	不可
宿泊・遠足	他団体との接触を最低限にし、感染症対策を十分講じた上で	他団体との接触を最低限にし、感染症対策を十分講じた上で	不可
校外学習	他団体との接触を最低限にし、感染症対策を十分講じた上で	他団体との接触を最低限にし、感染症対策を十分講じた上で	単一学級のみ外で校外の人と接触がなければ可能 それ以外は不可
PTA 活動	感染症対策を十分講じた上で、必要な場合のみ。役員会は、体育館で。	感染症対策を十分講じた上で、必要な場合のみ。役員会は、体育館で。	不可
委員会 クラブ	十分な感染症対策を行った上で実施。 ※体育館を2つのクラブ使用→レベル2と同様の工夫。	マスク着用、空気換気、手洗い、手指消毒、3密回避を徹底した上で実施。 (感染児童が出ている学年においては、感染の広がりが見られないと判断した場合に実施とする。) ※体育館を2つのクラブが使用する場合は、活動人数が40名を超えないように工夫。	不可※異学年交流
朝会・集会	全校一斉に実施。 校歌→マスクをし、小さな声で	下学年と上学年に分けて2日間で実施。 校歌→マスクをし、十分な間隔を取った上で小さな声で歌う。	放送で 校歌清聴
牛乳パック 片付け	※口をつけているもののため、袋の予算があれば、続けたい。	セットにせず、袋に学級ごとにまとめて配膳室へ。	セットにせず、袋に学級ごとにまとめて配膳室へ。
保健室	特に対応なし。	特に対応なし。	外科の処置は、廊下で対応。
特支交流学 習	十分な感染症対策を行った上で実施。	授業・休み時間の交流は最低限にする。給食交流は可能。	授業・休み時間の交流は最低限にする。給食交流は不可。
清掃	十分な感染症対策を行った上で実施。(各学年)	十分な感染症対策を行った上で実施。(各学年)	児童は原則教室と廊下のみ 児童用トイレ：放課後職員が掃除 1階廊下、階段、昇降口、職員玄関：7学年部で分担 下駄箱清掃：昇降口清掃と重なるので、実施しない
校外学習 同意書 (遠距離)	必要なし	必要	必要
早退対応	特に対応なし	特に対応なし	児童に発熱等の風邪症状があり、保護者のお迎えに1時間以上要する場合、学校で抗原検査をする。